

10月9日の基準価額の下落について

2018年10月10日

当社公募投信のうち、以下のファンドの基準価額が5%以上下落していますので、お知らせいたします。

※ブル・ベア型投信、ETF(上場投資信託)を除く。

	回次コード	10月9日 下落率 5%以上のファンド	基準価額	前日比	前日比騰落率
海外株式	3124	世界レアメタル関連株ファンド	5,122 円	-276 円	-5.1%
	3351	iFreeActive チャイナX	6,826 円	-412 円	-5.7%
	4758	ダイワ・インド株式オープン -ガンジスの恵み-	9,352 円	-518 円	-5.2%

※当日の収益分配金(税引前)支払い前の価額を用いて前日比騰落率を算出しています。

◆以下に主な基準価額変動要因となった市場環境について掲載します。

【基準価額下落の要因】

＜中国市場＞

中国株式市場は、7日に中国人民銀行(中央銀行)が景気支援策として預金準備率の引き下げを発表したにもかかわらず、国慶節の大型連休明けとなる8日に大幅に下落しました。主な要因としては、(1)長引く米中貿易摩擦に対して解決の糸口が見当たらないこと、(2)9月の製造業PMI(購買担当者指数)が悪化したことなどを背景に中国景気の先行きに対する懸念が強まっていること、(3)米国長期金利が急上昇したことを受けて新興国市場からの資金流出への警戒感が強まったこと、などです。また、米国長期金利の上昇を警戒して投資家のリスク回避の動きが世界的に強まった結果、中国人民元などが対円で下落したこともマイナス要因となりました。

＜レアメタル市場＞

米国長期金利の上昇などを背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まり、世界的に株式市場は軟調な推移となりました。また国慶節の大型連休明けとなる8日の中国株式市場が大幅下落となったことを受けて、鉱山関連銘柄全般に売りが入り、基準価額は下落しました。加えて、投資家のリスク回避姿勢の強まりを受けて、円が主要通貨に対して上昇したことも基準価額にはマイナス要因となりました。

＜インド市場＞

インド株式市場は、RBI(インド準備銀行)が5日に開催した金融政策決定会合において0.25%の利上げを見込む市場予想に反して政策金利を据え置くことを決定し、通貨安が進行したことなどを嫌気して下落しました。また、原油高の悪影響、大手ノンバンクの債務不履行を受けた金融市場の流動性低下懸念などを背景に9月以降に投資家心理が悪化していたことも下落要因となりました。

インド・ルピーが対円で▲1.9%下落したことも基準価額のマイナス要因となりました。

以上

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

投資信託のご購入に際し、お客さまにご理解いただきたいこと

お客さまが投資信託をご購入する際には、以下の2つの注意点を十分ご理解いただいた上で、当該投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」を必ずご覧いただき、ご自身の判断で投資に関する最終決定をなさるようお願いいたします。

注意点① お客さまにご負担いただく費用について

	種類	料率 (税込)	費用の内容	ご負担いただく費用金額のイメージ (金額は左記の料率の上限で計算しています)
直接的に ご負担 いただく 費用	購入時手数料	0~3.24% (税抜3.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。	基準価額10,000円の時に100万口を購入される場合、 最大32,400円 をご負担いただけます。
	信託財産留保額	0~0.5%	換金に伴い必要となる費用等を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰入れられます。	基準価額10,000円の時に100万口を換金される場合、 最大5,000円 をご負担いただけます。
信託財産 で間接的に ご負担 いただく 費用	運用管理費用 (信託報酬)	年率 0~2.5528%	投資信託の運用・管理費用として、販売会社、委託会社、受託会社の三者が、信託財産の中から受け取る報酬です。	基準価額10,000円の時に100万口を保有される場合、 最大1日あたり約70円 をご負担いただけます。
	その他の費用・ 手数料		監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただけます。(その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません)	

※費用の種類や料率等は販売会社や個々の投資信託によって異なります。上記費用の料率は大和投資信託が運用する一般的な投資信託の料率を表示しております。投資信託によっては換金手数料をご負担いただく場合があります。※手数料等の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。※投資信託により異なりますので、くわしくは販売会社にお問い合わせください。また、詳細につきましては「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

注意点② 投資信託のリスクについて

投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。投資信託が投資する有価証券等によりリスクの要因は異なりますので、お申込みにあたっては、投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会